

【記入要領】

**平成31年度後期(第11期)官民協働海外留学支援制度
～トビタテ！留学JAPAN日本代表プログラム「地域人材コース」～留学計画書**

本計画書は日本語で記入してください。

氏名も日本語以外は使用せず、漢字・ひらがな又はカタカナで入力してください。旧字体の漢字の場合は常用漢字で記入してください。

全ての項目を記入したうえで申請してください。ただし、注意書き等で「任意」と記載されている項目は、未入力でも申請できます。

なお、年齢や在籍大学等の情報等については、「留学開始年度の4月1日時点の情報」を入力してください。

※留学計画書及び受入許可書等(任意)を一括でPDFに変換してください(3MBまで)。

1. 応募者基本情報

氏名	姓:	名:
フリガナ	姓:	名:
ローマ字	姓:	名:
国籍	※日本国籍を有する又は日本への永住が許可されている方が対象となります。	
性別		
生年月日	西暦	年 月 日 留学開始年度の4月1日時点の年齢: 歳(※30歳以下であること)
顔写真	<div style="border: 1px solid orange; width: 150px; height: 100px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> 顔写真 </div> <p style="text-align: right;">ファイルサイズは1MB以内に縮小してください。 ファイル形式はJPG/JPEG/PNGをお願いします。</p>	
在籍大学等の 情報 ※留学開始年 度の4月1日時 点の情報	都道府県	在籍大学等で、ご自身が在籍するキャンパスが位置している都道府県を記入してください。
	設置形態	
	学校等名	
	所属学部/研究科/ 学科/専攻/コース	
	課程	
	学年	
	卒業予定日	本制度では、留学中は、日本の大学等に在籍をしていることが、派遣留学生の要件です。 要件を満たしていない場合、採用となった場合でも、採用を辞退していただきますので、必ず確認をしてください。 西暦 年 月 日 卒業予定
卒業高校等の 情報	国/都道府県	
	設置形態	
	高校等名	高等学校ではなく、高等専門学校(本科)、専修学校(高等課程)を卒業した場合も記入してください。
	高校等でのトビタテ利用	高校生コース及び地域人材コース高校生枠で「トビタテ！留学JAPAN 日本代表プログラム」に採用され、留学した場合は「有」を、それ以外の場合には「無」を選択してください。
進路情報 (該当の場合必須)	2019年4月以降に他大学等に進学・転学予定の場合、大学等名を記入してください。 他大学等に進学・転学予定の場合は、進学・転学先の受入れ大学等担当者に奨学金支給事務手続き等を引き続き対応してもらおう、必ず連絡をとってください。	
過去の海外経験 (任意)	過去の海外での生活、留学、旅行など自身の海外経験について記入してください。(250文字程度)	
	<p style="text-align: center; color: purple; font-weight: bold;">進学・転学予定の場合でも派遣留学生の要件を満たす必要あり。 ※募集要項P.6 9・10項を必ず確認してください。</p>	

2. 留学計画の概要

留学計画のタイトル		自身の留学計画にタイトルをつけてください。(60文字程度)	
留学計画の分野			
留学計画の目的と概要		<p>●実践活動について トビタテ！留学JAPAN日本代表プログラムでは、座学や知識の蓄積型ではなく「実社会との接点をもつ」実践活動が含まれる留学による多様な学びを重視し、学生が自ら定めた明確な目的と意欲的な目標に基づき立案した実践活動の含まれる留学計画を支援します。 実践活動に関しては、留学先機関の確定有無よりも、計画内容が留学の目的に沿っているかどうかを重視します。 (1,000文字程度)</p> <p>※実践活動部分には下線を引き、整理番号を記入してください。</p>	
留学計画に含まれる実践活動		<p>以下、留学計画に含まれる実践活動の内容にあてはまるものを選択してください。(複数選択可)</p> <p><input type="checkbox"/> インターンシップ(無給) <input type="checkbox"/> インターンシップ(有給) <input type="checkbox"/> ボランティア <input type="checkbox"/> PBL <input type="checkbox"/> フィールドワーク <input type="checkbox"/> その他</p>	
申請コース(各地域の「地域人材コース」)の選択理由			
		(250文字程度)	
国内インターンシップ(事前)	開始日	20 年 月 日	<p>※採用通知後(6月下旬予定)インターン先調整。 インターン先決定後から留学前の期間</p>
	終了日	20 年 月 日	
留学計画期間	開始日	<p>開始日とは、出入国の日ではなく、実際の留学開始日(授業、実習、実践活動等の開始日等)のことです。</p> <p>20 年 月 日</p>	
	終了日	<p>終了日とは、出入国の日ではなく、実際の留学終了日(授業、実習、実践活動等の終了日等)のことです。 ※卒業予定日以前かを確認してください。</p> <p>20 年 月 日</p>	
国内インターンシップ(事後)	開始日	20 年 月 日	<p>帰国ーインターンシップ(事前・事後併せて20日以上)ー事後研修参加 ※帰国から事後研修参加までの期間は原則1年以内。 ※事後研修参加・開催月については募集要項P.9 13項参照</p>
	終了日	20 年 月 日	

3. 留学先機関情報及びスケジュール

		留学期間	国、都市名	機関名	URL	
諸外国の留学先機関情報 ※留学先機関名は予定・希望でも構いません	●入力項目の説明 留学期間 …………… 出入国の日ではなく、実際の留学開始日・終了日(授業、実践活動等の開始日・終了日)を入力してください。 日付まで決まっていない場合には、開始日には「1日」を、終了日には「月末日」を入力してください。 原則、応募後の留学期間延長による奨学金の増額は認められません。 こちらに入力した第1希望の開始日と終了日を基に、支給額が決定します。 第2希望以降の入力は任意です。					
	国、都市名…………… 奨学金の支給額が国※により異なってくるため、必ず入力してください。 ※この項目における「国」には、台湾等の「地域」を含みます。					
	機関名 …………… 留学先機関名を入力する場合は、予定・希望でも可。					
	主な活動 …………… 月毎の主な授業、実習、実践活動等を入力してください。 第2希望以降の入力は任意です。					
	1 か 所 目	第1 希 望	開始日: 20 年 月 日	国:	英語名:	留学先機関URL:
			終了日: 20 年 月 日	都市名:	日本語名:	
			主な活動:			
	2 か 所 目	第1 希 望	開始日: 20 年 月 日	国:	英語名 [任意]:	留学先機関URL [任意]:
			終了日: 20 年 月 日	都市名 [任意]:	日本語名 [任意]:	
			主な活動:			
3 か 所 目	第1 希 望	開始日: 20 年 月 日	国:	英語名 [任意]:	留学先機関URL [任意]:	
		終了日: 20 年 月 日	都市名 [任意]:	日本語名 [任意]:		
		主な活動:				
留学先機関について、第2希望以降を設定する理由、及び上記でおさまらない場合は留学先機関情報を記載してください。(250文字程度)						
第2希望以降の留学先機関を設定する理由						
授業料申請予定						
第1希望の計画で授業料が発生するかどうかを選択してください。見込みでも構いません。						
円						

本制度以外に 受給予定(申請 予定、申請中含 む)の給付型奨 学金や給与等 の報酬につい て	本制度外受給	本制度以外に受給希望、予定の給付型奨学金や留学中に受給希望、予定の給与等の報酬の有無をプルダウンより選択ください。 「有」を選択した場合は、以降の4項目を入力してください。		
	受給予定額	円		
	受給予定月数	か月		
	受給予定月額 ※自動計算	併給予定の給付型奨学金や受給予定の給与等の平均月額が、奨学金の月額(12万円、16万円)を超えている場合支援の対象になりませんので留意してください。 #DIV/0! 円		
	受給形態			
	給付型奨学金・ 報酬名	受給予定(希望)の奨学金名や、報酬名を入力してください。 インターンシップ等による給与の場合は、インターンシップ先の企業や機関名を入力してください。		
国内インターンシップの受入れ 機関情報 ※受入れ機関名は、予定・希望 でも構いません。	第1 希望	受入れ機関(企業名・団体名)		
		受入れ先の所在地(市町村)		
		受入れ先機関URL		
	第2 希望	受入れ機関(企業名・団体名)		
		受入れ先の所在地(市町村)		
		受入れ先機関URL		
	事前	日 開始日	20 年 月 日	<div style="border: 1px solid purple; padding: 5px; display: inline-block;">「2. 留学計画の概要」内と同様</div>
		日 終了日	20 年 月 日	
	主な活動:			
	事後	日 開始日	20 年 月 日	
日 終了日		20 年 月 日		
主な活動:				
学修の成果及びその測定方法	以下、学修の成果及びその測定方法の内容にあてはまるものを選択してください。(複数選択可) <input type="checkbox"/> 成果発表(論文、作品等) <input type="checkbox"/> 単位・学位取得 <input type="checkbox"/> その他			
	学修の成果及びその測定方法の詳細を入力してください。(400文字程度)			
期待できる学修・実践活動の 成果の活用	留学後、在学中及び卒業後にどのように成果を活用するかを入力してください。 応募要項に記載のあるとおり、地域人材コースは、地域の活性化に貢献し、地域に定着する意欲のあるグローバル人材の育成を支援しています。産業界を中心とした地域貢献への活用方法、キャリア等を可能な範囲で入力してください。在籍課程や年齢により具体性は変わることがを勧奨します。(500文字程度)			

4. 留学計画の実現性

留学計画の実現のための取組		(500文字以内)	
参加予定プログラム		以下、参加予定のプログラムではまるものを選択してください。(複数回答可)	
		<input type="checkbox"/> 在籍大学等の交換留学	<input type="checkbox"/> 在籍大学等のダブル／ジョイントディグリープログラム
		<input type="checkbox"/> 在籍大学等の留学プログラム(交換留学以外)	<input type="checkbox"/> 在籍大学等以外の機関による留学プログラム <input type="checkbox"/> 留学プログラムに参加しない
参加予定プログラム名			
語学能力	英語[任意]	TOEIC 点 ※点数範囲:10~990点	
		TOEFL(iBT) 点 ※点数範囲:0~120点	
		IELTS 点 ※点数範囲:1.0~9.0点	
		英検	
		その他の語学能力試験、資格等の点数・結果など、英語能力の測定が可能な内容を記入してください。(250文字程度)	
	その他言語[任意]	英語以外の言語の能力試験の点数やその他資格の結果、語学能力の測定が可能な内容を記入してください。(250文字程度)	

5. 同意事項

派遣留学生の要件への同意事項	以下、要件を満たす必要があることを確認したら、プルダウンで☑、もしくは①か②を選択してください。 ※選択していない項目がある場合には申請できません。
	日本国籍を有する又は日本への永住が許可されている。
	本制度で実施する事前・事後研修、事前・事後インターンシップ及び派遣留学生ネットワーク(支援企業等に対する留学計画や活動報告・成果等の情報の提供を含む。)に参加する。
	岡山県内の大学等において、卒業又は学位取得を目的とした過程に在籍する。
	岡山県内の在籍大学等が派遣を許可し、留学先機関が受入れを許可する。
	①機構の第二種奨学金に掲げる家計基準を満たす。※家計基準の満たすか超えるかは、在籍大学等に問い合わせてください。
	留学に必要な査証を確実に取得し得る。
	留学終了後、日本の在籍大学等で学業を継続又は学位を取得する。
	インターンシップ等での報酬や他団体等からの留学のための奨学金を受ける際には、その平均月額が、本制度による奨学金の支給月額を超えない。
	本制度において、過去に派遣留学生として採用されていない。 ※過去に高校生コース及び地域人材コース高校生等枠で派遣留学生に採用された大学生等は支援の対象です。
	本制度の第11期の他のコース(理系、複合・融合系人材コース、新興国コース、世界トップレベル大学等コース、多様性人材コース、地域人材コースの他の地域事業)及び第5期の高校生コースに応募していない。
	留学先における受入れ機関が存在している。 ※受入れ機関が存在しない学生個人の活動等は認めません。
	留学計画に実践活動が含まれている。
	在籍大学等が計画内容を学修活動と認めている。
	採択者については、協議会作成の誓約書の提出が可能なこと。 (平成31年(2019年)4月1日時点で未成年者は親権者の同意も必要)
	平成31年(2019年)4月1日時点の年齢が30歳以下である。
平成31年(2019年)8月10日から平成32年(2020年)3月31日までの間に外国において留学が開始される(渡航日は含めず)。	
留学期間は3か月以上で、1年以内である。※但し、6か月以上の計画が望ましい	
岡山県内企業等への就職や起業などにより、本県の国際化、産業活性化等に貢献することを希望する。	

※①でない場合、応募できません。

6. 自由記述・受入許可書等（説明のみ）

自由記述	<p>以下の項目について、自由に記述してください。</p> <ol style="list-style-type: none">① 留学によってどんな自分になりたいか② 困難を克服した経験③ おかやま若者グローバルチャレンジ応援事業に対して自身が貢献できると考えること。④ その他、アピールできるポイント⑤ この留学経験を生かして、あなたが岡山に貢献できることは何か。 <p>※様式は自由です。 ※①～⑤については、A4サイズで2ページまでとします。 ※写真、画像、グラフ等の使用は自由です。 ※PDFデータ形式で提出してください（作成ソフトは問いません。）。</p>
受入許可書等	<p>留学先機関の受入許可書等、留学計画の実現性を証明できる文書を応募時点で用意している場合は、PDFデータ形式で提出してください。</p> <p>※用意していない場合でも、応募は可能です。</p> <p>※受入許可書等は留学開始までに提出してください。</p>